

記 事

第 270 回静岡県水産試験研究機関技術連絡協議会

2022年2月24日 於：水産・海洋技術研究所浜名湖分場（オンライン開催）

[研究発表]

- | | | | |
|---|-----------------------------------|------------------------|---|
| 1 | 一般化線型モデルによるカタクチンラスの水揚げ量予測の検討 | 資源海洋科 | 鈴木聡志 |
| 2 | 駿河湾におけるタチウオの資源動向について | 資源海洋科 | 富山皓介 |
| 3 | トゲノコギリガザミの完全養殖研究 I | 深層水科
開発加工科
水産資源課 | 清水一輝 [○] ・後藤裕康
木南竜平
飯田益生 |
| 4 | アンケート結果からみた大井川港漁協直営食堂「さくら」の顧客像と課題 | 普及総括班 | 吉田 彰 |
| 5 | 南駿河湾漁獲物の流通対策支援 | 普及総括班 | 小澤 豊 |
| 6 | ニジマスス苗生産における細菌性冷水病発生要因の検討 | 富士養鱒場 | 池田卓摩 |
| 7 | 海況要因を取り入れた伊豆半島東岸沖のキンメダイ漁業のCPUE標準化 | 伊豆分場 | 高木康次 [○] ・高田伸二 |
| 8 | キンメダイ親魚の麻酔による活魚運搬 | 伊豆分場 | 鈴木基生 |
| 9 | 漁場における農業用肥料によるテングサ生長促進試験 | 伊豆分場 | 橋詰悠斗 |

[研修]

研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン改正をうけて	研究統括官	川合範明
----------------------------------	-------	------

第 271 回静岡県水産試験研究機関技術連絡協議会

2022年5月26日 於：水産・海洋技術研究所富士養鱒場

[研究発表]

- | | | | |
|---|------------------------------------|----------------|---------------------------------------|
| 1 | 養鱒現場へのIoT機器（環境観測機器）導入の一例 | 富士養鱒場
水産振興課 | 佐藤孝幸 [○]
霜村胤日人 |
| 2 | 小型分光測定器によるニジマス身色の非破壊測定の可能性について | 開発加工科
富士養鱒場 | 山内 悟 [○]
佐藤孝幸 |
| 3 | 仮根の切断刺激付加によるサガラメ種苗を速やかに岩盤に活着させる方法 | 深層水科 | 吉川康夫 |
| 4 | ノルウェーのサケ養殖施設周辺の海洋環境について | 資源海洋科 | 青山 航 |
| 5 | 浜名湖浅海域における塩分の長期的な変化 | 環境衛生研究所 | 平井一行 [○] ・杉浦修治
中桐健志・白岩誉裕希 |
| 6 | 漁業収入増加を目指した海藻漁業技術支援 | 普及総括班 | 北川裕一 |
| 7 | 伊豆東岸のキンメダイ CPUE 標準化に活用する流向流速指標化の検討 | 伊豆分場 | 高田伸二 [○] ・高木康次 |
| 8 | トラフグの不漁と漁獲物の1歳魚の変化 | 浜名湖分場 | 鷺山裕史 |

第 272 回静岡県水産試験研究機関技術連絡協議会

2022 年 9 月 9 日 於：水産・海洋技術研究所

[研究発表]

- 1 キンメダイのリファレンスゲノムの構築と応用に向けた解析

深層水科		倉石 祐 [○]
漁業高等学園		野田浩之
近畿大学		木南竜平
マリンオープンイノベーション機構		齋藤禎一
- 2 湾奥におけるサクラエビ卵出現ピーク時期の変化について

資源海洋科		鈴木朋和
-------	--	------
- 3 軟体動物エストロゲン受容体の分子進化および機能解析

富士養鱒場		瀧川智人
-------	--	------
- 4 青色光の夜間照射が養殖ワカメの葉状部成長・胞子葉形成に与える影響

伊豆分場		角田充弘 [○]
東北大学		青木優和
- 5 鰹腸管由来乳酸菌を活用した新たな調味料の開発

開発加工科		山崎資之 [○] ・二村和視
-------	--	-------------------------
- 6 水産加工機械使用ノウハウの見える化-スプレードライヤーの乾燥条件設定-

開発加工科		高木 毅
-------	--	------

[特別研修]

「静岡県水産・海洋技術研究所における競争的資金等の取扱規程に関する要領」等の改正案の概要について
 研究統括官 川合範明

第 273 回静岡県水産試験研究機関技術連絡協議会

2022 年 11 月 19 日 於：水産・海洋技術研究所浜名湖分場

[研究発表]

- 1 浜名湖におけるアサリ資源調査結果の分析について

浜名湖分場		上原陽平
-------	--	------
- 2 化学量論式を用いた浜名湖における窒素及びリン再生化の推定

浜名湖分場		吉川昌之
-------	--	------
- 3 浜名湖の恵みを守る～アオノリ・カキ養殖の取り組み～

浜名湖分場		今井基文
-------	--	------
- 4 浜名湖における共同集荷時代（1963～2003）の重要甲殻類漁獲量変動と捕食生物の影響

深層水科		後藤裕康
------	--	------
- 5 伊豆諸島海域における近年のゴマサバ漁況の変化

資源海洋科		富山皓介
-------	--	------
- 6 武闘派のカニ「ドウマン」の養殖～稚ガニから親ガニまでの育成に成功～

深層水科		清水一輝
------	--	------
- 7 鰹節を対象としたヒスタミン簡易検査法

開発加工科		大島伊織
-------	--	------
- 8 ラッシュ原因病原体の推定

富士養鱒場		中村永介
-------	--	------
- 9 キンメダイ種苗生産のための冷蔵精子保存液の開発

伊豆分場		長谷川雅俊 [○]
筑波大学下田臨海実験センター		稲葉一男
水産資源課		永倉靖大
漁業高等学園		野田浩之
研究統括官		川合範明

[研究倫理研修]

事例で考える「学ぶ考える」研究倫理－誠実な科学者の心得－
 研究統括官 川合範明

令和4年度 水産・海洋研究発表会

2022年11月30日 於：水産・海洋技術研究所

- | | | | |
|---|--------------------------------------|-------|-------|
| 1 | 近年のゴマサバ漁況の変化について ～資源減少と黒潮大蛇行がもたらす影響～ | 資源海洋科 | 富山皓介 |
| 2 | 浜名湖の恵みを守る ～アオノリ、マガキ養殖の取組～ | 浜名湖分場 | 今井基文 |
| 3 | キンメダイの精子を保存する ～キンメダイ種苗生産のために～ | 伊豆分場 | 長谷川雅俊 |
| 4 | 環境DNAを使ったモニタリング ～魚病の流行予測を目指して～ | 富士養鱒場 | 中村永介 |
| 5 | 武闘派のカニ「ドウマン」の養殖 ～稚ガニから親ガニまでの育成に成功～ | 深層水科 | 清水一輝 |
| 6 | 海藻の“ねばねば”成分 ～アカモクの健康機能性成分について～ | 開発加工科 | 二村和視 |

令和3年度 増養殖関係研究開発推進会議 磯根資源・藻場研究会

2022年2月14日 於：オンライン開催

アワビ種苗放流による再生産効果について

伊豆分場 長谷川 雅俊

日本農芸化学会 2022年度京都大会

2022年3月15～18日 於：オンライン開催

オアカムロ (*Decapterus tabl Berry*)由来のHIF阻害物質の探索

静岡大学	下崎康平 [○] ・呉静・崔宰熏
	平井浩文・河岸洋和
慶應義塾大学	正田千穂・三輪幸裕・栗原俊英
開発加工科	二村和視
所長	岡本一利

令和4年度 日本水産学会春季大会

2022年3月27日 於：オンライン開催

トゲノコギリガザミの完全養殖技術の研究Ⅰ

深層水科	清水一輝 [○] ・後藤裕康
近畿大学	木南竜平
水産資源課	飯田益生
静岡県温水利用研究センター	池田正史・新藤広基
所長	岡本一利

2022年3月29日

超小型分光器を搭載した小型近赤外脂肪測定器の開発

開発加工科 山内 悟

第76回日本栄養・食糧学会大会

2022年6月10～12日 於：兵庫県西宮市 武庫川女子大学中央キャンパス

水産未利用資源抽出物投与がマウス免疫系に与える影響

静岡県工技研	長房秀幸 [○]
開発加工科	二村和視
静岡大学	茶山和敏

比較眼科学会年次大会 2022

2022年7月22~28日 於：オンライン開催

魚類由来 HIF 阻害物質による網膜病的血管新生・神経変性に対する治療的效果

慶應義塾大学

三輪幸裕[○]・正田千穂・根岸一乃

栗原俊英

開発加工科

二村和視

マリンオープンイノベーション機構

岡本一利

日本進化学会年大会 第24回 沼津大会

2022年8月4~7日 於：静岡県沼津市 プラザヴェルデ

静岡県産キンメダイのゲノム決定と応用に向けた解析

深層水科

倉石祐[○]

近畿大学

木南竜平

漁業高等学園

野田浩之

マリンオープンイノベーション機構

後藤康丞・島貫郁・峯田克彦

五條堀孝・齋藤禎一

アイ・エフ・キューブ プロジェクト シンポジウム

～地球規模の食料問題の解決と人類の宇宙進出に向けた昆虫が支える循環型食料生産システムの開発～

2022年8月8日 於：東京都渋谷区 渋谷スクランブルスクエア

昆虫と微細藻類を餌として海産魚を育てる

水研機構

安藤 忠[○]・石原 賢司

羽野 健志・世古 卓也

栗原健夫

深層水科

倉石 祐

令和4年度日本水産学会秋季大会

2022年9月5~6日 於：宮崎県宮崎市 フェニックス・シーガイア・リゾート

鰹腸管由来乳酸菌を活用した新たな調味料の開発

開発加工科

山崎資之[○]・二村和視

令和4年度日本魚病学会秋季大会

2022年9月4日 於：宮崎県宮崎市 ホテルメリージュ

ニジマスのラッシュ発症部から検出された細菌の免疫組織化学

富士養鱒場

中村永介

水産機構水技研

高野倫一[○]・松山知正・桐生 郁也

梅田剛佑・吉野友晃・松浦雄太

伊東尚史

水産機構水資研

安池元重

日本動物学会 第93回早稲田大会

2022年9月10日 於：東京都新宿区 早稲田大学キャンパス

サクラエビの飼育および凍結保存技術の開発

静岡大学

笹浪知宏[○]・増田果南・齋藤貴子

資源海洋科

小林憲一

令和4年度中央ブロック資源海洋調査研究会

2022年9月28～29日 於：高知県高知市 高知共済会館
伊豆諸島周辺海域における近年のゴマサバ漁況について

資源海洋科 富山皓介

静岡県遠州灘におけるカタクチンラス漁獲量の短期予測

資源海洋科 鈴木聡志

伊豆東岸定置網における漁獲物組成の変化

伊豆分場 岡田裕史[○]・長谷川雅俊

第12回CSJ化学フェスタ2022

2022年10月18日 於：東京都江戸川区 タワーホール船堀
駿河湾における海洋細菌叢の時空間変動に着目したゲノム解析

早稲田大学 木村彰伸[○]・西川洋平・實野佳奈

小川雅人・細川正人・竹山春子

bitBiome(株) 井手圭吾

マリンオープンイノベーション機構 岡本一利

資源海洋科 小林憲一・鈴木朋和

第27回静岡健康・長寿学術フォーラム

2022年10月21日 於：静岡県静岡市 静岡県コンベンションアーツセンター
鰹節を対象としたヒスタミン簡易測定法

開発加工科 大島伊織

第95回日本生化学会大会

2022年11月9～11日 於：愛知県名古屋市 名古屋国際会議場
クルマエビの発生過程におけるD-グルタミン酸の分布

静岡理科大学 吉川尚子[○]

深層水科 吉川康夫・清水一輝

静岡県温水利用研究センター 山梨靖行・鈴木吉典

マリンオープンイノベーション機構 岡本一利

令和4年度 関東・東海ブロック水産海洋連絡会

2022年11月11日 於：オンライン開催
黒潮流路と静岡県地先定線観測結果の比較

資源海洋科 青山 航

The 15th Annual Meeting of Asian Fisheries Acoustics Society, AFAS 2022

2022年11月14日 於：Pukyong National University, Busan, Korea

Estimation of length curves of juvenile red sea bream using a high-resolution single-beam fish finder

北海道大学 関 一輝[○]・南 憲史・朱 妍卉

伊藤慶造・宮下和士

東北学院大学 松尾行雄

普及総括班 水越麻仁

令和4年度水産利用関係研究開発推進会議 利用加工技術部会研究会

2022年11月15～16日 於：神奈川県横浜市 水産研究・教育機構 水産技術研究所
鰹節を対象としたヒスタミン簡易測定法

開発加工科 大島伊織[○]・二村和視

山崎資之・小泉鏡子

さば類のヒスタミン蓄積とヒスタミン簡易検査

開発加工科
水産資源課
東京海洋大学

二村和視[○]・山崎資之・小泉鏡子
市川 稜
中村綾花・高橋 肇

アジ干物製造工程におけるヒスタミンリスク管理について

開発加工科

小泉鏡子[○]・二村和視
大島伊織・山崎資之

鰹腸管由来乳酸菌を活用した新たな調味料の開発

開発加工科

山崎資之[○]・二村和視

ブロードバンドLED光源を用いた小型分光器による魚の脂肪測定

開発加工科

山内 悟[○]

International Symposium on Research and Development for Future Foods and Health in Moonshot Projects

2022年11月19日 於：東京都新宿区 早稲田大学リサーチイノベーションセンター

Trouts raised by adding fly larvae to their diet!

水研機構

安藤 忠[○]・石原 賢司・世古 卓也

羽野 健志

深層水科

倉石 祐